

拝啓 すっかりごぶさたしていますが、いかがお過ごしですか。こちらは暑さの中、毎日仕事で飛び回り、汗ぐっしょりになって働いています。さて、昨日お母さんから、康彦君のことで電話があり、心配しているようなので、手紙を書きます。

社会に出れば、ずっと働きつめだから、学生時代はたくさん遊んだほうがよいと思うけれど、バイクを深夜に乗り回すのは、ぼくも賛成できません。騒音をまき散らして、逃げるように猛スピードで走りすぎるのは、卑怯者のすることです。バイクに乗る若い人の多くは、男らしさや勇敢さを競っているようですが、そんな男らしさや勇敢さは、うそです。それに、無茶な運転をして命を落とすのも、バカな話です。

君が今の生活態度を改めないようであれば、ぼくが君の所へ行きます。男らしさとはなにかを、教えてあげます。

敬具